※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3010D

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第４学年	SELECT English Expression Ⅰ（三省堂）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「英語表現Ⅰ」は英語を使って、積極的にコミュニケーションを取ったり、自分の意見を表現したりする力をつける授業です。各レッスンのモデル会話や例文を題材に、英語の様々な表現や基本的な文法の使い方などを学び、聞き手や目的に応じて簡潔に話す力を養います。また、学んだことや経験に基づき、情報や考えをまとめ、発表する力をつけることを目標とします。

特に、この科目は、「コミュニケーション英語Ⅰ」（および「英語一般」）の基礎の上に、さらに多くの文法事項を多様な形式の問題練習を通して、体系的に学びますので、①教科書問題の予習・復習、②単語・熟語の意味調べと暗記、③間違えた問題や難しかった問題の復習、などは不可欠です。

毎回の授業では、積極的にペアワークやグループワークに参加し、ミスは恐れず自分の考えや気持ちを相手に伝えることが要求されます。また他の人々への関心や思いやりの心を持つことが、コミュニケーションを図る際に大切になります。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第４学年】履修科目：「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 学校の行事予定やテストのことなどを英語で情報交換できる。 絵、写真など視覚的補助を利用しながら、進路希望や将来の夢、毎日の学校生活ついて具体的に説明することができる。	自分のやちえの考え持伝気等をる活動観察	簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	定期考査・エッセー等提出物	ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	CDるリテ・ニスアク活観のーングスグペーの動察観 よピィリントワ等動	簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	定期考査・音読テスト・授業における取り組み状況

※令和３年度以前入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Let’s Start （２時間）	文法 ・英語の語順 ・品詞 ・句と節 発音 ・発音記号 ・文のイントネーション ・文と単語の抑揚 アルファベット	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず積極的に表現し、コミュニケーションを図ろうとする態度の育成。	モデル会話に関心を持ち、聞き、発話しようとする態度の育成。	積極的に表現活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。	活動の観察。ワークシート・ノートなどの提出。
		「外国語表現の能力」			
		モデル会話を、積極的にリピートできる。	自分のことについて簡単に発表できる。	音声言語として英語を積極的に発音できる。	授業中の活動、取組状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		モデル会話に関する英文を聞き、正しい解答を述べる。	会話の要点や文法項目を理解する。	会話の内容や文法項目について正しく理解している。	授業中の発表やテストの問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		授業で用いられる用語（品詞、句と節など）の意味と文中での機能が理解できる	用法を確認し、確認問題を解く。	授業で用いられる用語（品詞、句と節など）の意味と文中での機能が理解できる。」	定期考査問題で判断する。
Lesson 1 自己紹介 あいさつ （４時間）	現在形 ・be 動詞 ・一般動詞 ・自己紹介 あいさつ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	学習する文法事項をもとに、自分の事について詳しくペアやグループに伝える。	ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見を聞くことができる。	ペアやグループで の言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		正しく be 動詞を用いる、三人称単数現在を含め正しく動詞を用いて自分や友達を紹介することができる。	適切な動詞を用いて自己紹介・他己紹介する英文を書くことができる。	適切な語彙を使えるか、適切な動詞の変化が理解できているか。	定期考査、小テストの成績、コミュニケーション活動の状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		正しく be 動詞、動詞を用いて自分や友達を紹介することができる。	発表を聞き、紹介された友達についてメモを取る。	英語を聞いたり読んだりして情報や考えなどを理解できているか。	定期考査、小テストの成績、コミュニケーション活動の状況で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日常生活で用いる動詞を身につけている。	教科書で出てきた語彙、文法事項を理解できる。	英語での日常表現を通じて事象の見方の違いを理解している。	定期考査の成績 、口頭発表・提出レポートの内容で判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 宇宙で食事 ―世界の食文化 （４時間）	過去形： be 動詞／一般動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		動詞の過去形を使って感想や自分の行動について述べることができる。	学習する文法事項をもとに、自分の事について詳しくペアやグループに伝える。	ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見を聞くことができる	ペアやグループで の言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		JAXA で宇宙食を食べたという例文を読み、今まで自分が食べたものでおいしかったものなど、感想を述べる。	ワークシートを用いて、自分の好きな食べ物やそれを食べたときの感想を過去形を使って表現できる。	過去形を正しく使うことができているか。	定期考査、小テストの成績、コミュニケーション活動の状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		動詞の過去形（be 動詞、一般動詞）について正しく理解できる。 規則動詞や不規則動詞を理解する。	教科書の文を読んだり、聞いたりして過去形の表現を学ぶ。 練習問題の演習を重ね、理解を深める。	be 動詞、一般動詞の違いを理解し、規則動詞や不規則動詞の過去形を正しく使える。	小テストにより、動詞の過去形が身についているかを確認する。 定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		世界の食文化について興味を持つ。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	過去形の使い方を理解している。例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

Lesson 3 世界へ羽ばたけ！ ―スポーツ （４時間）	進行形： 現在進行形／過去進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		現在進行形・過去進行形を使って自分で表現することができる。	ペアワークを通じて現在進行形の練習をする。過去の自分の活動について過去進行形で表現できる。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		進行形を使って、進行中の動作を表す用法を学習する	現在進行形・過去進行形についての基本的な知識を身に付ける。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、現在進行形・過去進行形を正しく用いることができる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断
		「外国語理解の能力」			
		現在形・過去形の表現を交えながら、英文を理解する。	教科書やプリントをつかって、進行形の表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、現在進行形・過去進行形を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本や世界で活躍するスポーツ選手について、英語で知る。	写真を見たり、英文を読むことなどによって理解を深める。	自分の好きなスポーツやスポーツ選手について、簡単な英語で話すことができる。	リスニングテストで文化的背景に関して正しく聞き取れているか、定期考査の筆記テストで正しく理解できているか判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 エーゲ海の島へ―旅行 （ ６時間）	未来表現: will／be going to	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		未来形の表現を使って、自分で英文を作ることができる。	ペアワークで互いの未来の予定を話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に未来の予定を伝えることができる。	ワークシートを用いて、自分の予定や will を使って意思を述べる。 未来形について練習問題を重ね理解を深める。	未来の予定や将来の夢について話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		will / be going to~の表現を理解する。	教科書やプリントをつかって、未来形の表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、現在進行形・過去進行形を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識・理解」			
		未来表現の使い方を理解する。 will には、意思を表す表現もあることを理解する。	旅行先として有名な各国の名所等について認識させる。また自分で行ってみたいところを調べる。	「今年の夏にする予定のこと」について書いたり話したりする。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する
Lesson 5 アイドル （好きな芸能人やテレビ番組、大衆文化現象について簡単な英語で発表する） （４時間）	現在完了形①：継続／経験	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		現在完了形を使って自分の経験などを表現することができる。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力し会話する。 他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に自分の経験や今取り組んでいることについて伝えることができる。	ワークシートを用いて、自分の経験について述べる。 現在完了形について練習問題を重ね理解を深める。	記憶に残る経験や今没頭していることについて話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		現在完了形の働きを理解する。 過去分詞について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、現在完了の表現を学習する。 不規則動詞活用表の理解を深める。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、現在完了形を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現代のポップカルチャーについて理解を深める。	好きな芸能人やテレビ番組、大衆文化現象について考察する。	調べたことについて書いたり話したりして発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 祭りだ！祭りだ！ ―日本文化 （４時間）	現在完了形②: 完了／現在完了進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		現在完了形を使って自分の経験などを表現することができる。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に未来の予定を伝えることができる。	ワークシートを用いて、自分の行動について述べる。 現在完了形について練習問題を重ね理解を深める。	自分の行動について書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		現在完了形の働きを理解する。 過去分詞について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、現在完了の表現を学習する。 不規則動詞活用表の理解を深める。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、現在完了形を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識・理解」			
		各地の祭礼や様々な独自の文化について理解する。	各地の祭礼や様々な独自の文化等について認識させる。また自分で調べる。	調べたことについて書いたり話したりして発表する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する
Lesson 7 未来のエネルギー ―環境 （ ６時間）	助動詞①： can／may	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、助動詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の得意なこと、今したいことについて述べる。	ワークシートを用いて、自分の得意なことなどについて述べる。 助動詞ついて練習問題を重ね理解を深める。	自分の得意なことについて話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		助動詞の意味と働きを理解する。 一般動詞について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、助動詞の表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、助動詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現代のエネルギー需給の実情、未来のエネルギー技術について理解を深める。	現代のエネルギー需給の実情、未来のエネルギー技術について調べ考察する。	調べたことについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson ８ 世界平和のために ―国際社会 (６時間)	助動詞②： must／have to ／should	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、助動詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の果たすべき役割について述べる。	ワークシートを用いて、助動詞について練習問題を重ね理解を深める。	自分の果たすべき役割について話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		助動詞の意味と働きを理解する。 一般動詞について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、助動詞の表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、助動詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		国際社会がかかえる問題について認識させる。	身近なところから世界平和に寄与できることについて調べ考察する。	調べたことについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
Lesson ９ 沖縄美ら海水族館 ―生き物 (４時間)	不定詞①： 副詞的用法 ／名詞的用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、不定詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に自分の経験や今取り組んでいることについて伝えることができる。	ワークシートを用いて、自分の趣味や行動について述べる。不定詞句で用いる一般動詞について理解を深める。	趣味や行動予定、今没頭していることについて話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		不定詞の働きを理解する。 一般動詞についてさらに理解を深める。	教科書やプリントをつかって、不定詞の表現を学習する。 動詞の理解を深める。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、不定詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動物やペットについて理解を深める。	飼ってみたいペットについて考える。	飼ってみたいペットについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 未来を切り拓く ―生き方化 （４時間）	不定詞②: 形容詞的用法 It ～ (for ―) to …	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、不定詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に自分の経験や今取り組んでいることを伝えることができる。	ワークシートを用いて、不定詞句で用いる一般動詞について理解を深める。	自分の進路希望とするべきことについて話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		不定詞の働きを理解する。 一般動詞についてさらに理解を深める。	教科書やプリントをつかって、不定詞の表現を学習する。 動詞の理解を深める。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、不定詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		世界の平和について自分のできることについて考える。	世界平和のためにできることについて自分で調べる。	調べたことについて書いたり話したりして発表する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する
Lesson 11 はやぶさ２の挑戦 ―自然科学 （２時間）	動名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、動名詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の得意なこと、今したいことについて述べる。	ワークシートを用いて、自分の得意なことなどについて述べる。動名詞について練習問題を重ね理解を深める。	自分の得意なこと について話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		動名詞の意味と働きを理解する。 一般動詞について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、動名詞の表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、動名詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		休みの日などの行動、楽しかったことについて発表できるように考える。	楽しかったことなど を伝える表現について調べる。	調べたことについて簡単な英語で発 表す る。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 12 不思議な絵 ―芸術 （４時間）	受動態	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、受動態を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力し会話する。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニング練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の果たすべき役割について述べる。	ワークシートを用いて、受動態について練習問題を重ね理解を深める。	受動態を用いて表現すべき事柄について考え、それを用いて話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		受動態の意味と働き、特有の表現を理解する。 過去分詞について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、受動態表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、受動態動詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		特に絵画、造形芸術について自分の専門の見地からそれらの魅力について考察する。	自分の好きな芸術作品、自分が創造したい作品、芸術の歴史について調べたり考察する。	調べたことについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
Lesson13 ヒエログリフ ―外国語・ことば （２時間）	分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、分詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験や行動について話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力し会話する。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニング練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に自分の経験や今取り組んでいることについて伝えることができる。	ワークシートを用いて、自分の行動について述べる。 一般動詞について理解を深める。	自分の行動について話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		分詞の働きを理解する。 一般動詞についてさらに理解を深める。	教科書やプリントをつかって、分詞を用いた表現を学習する。動詞の理解を深める。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、不定詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語を中心に言語の歴史について理解を深める。	英語を使ってしてみたいことについて考える。	英語を使ってしてみたいことについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 14 私たちの街にガォー ―ご当地 （２時間）	関係代名詞①: that／who／ which	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、関係代名詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に自分の経験や今取り組んでいることを伝えることができる。	ワークシートを用いて、関係代名詞について理解を深める。	自分の住む街について話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		関係代名詞の働きを理解する。	教科書やプリントをつかって、関係代名詞の表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、関係代名詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の住む街について英語を使って紹介できることを考える。	自分の住む街について英語を使って紹介できることを考える。	調べたことについて書いたり話したりして発表する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する
Lesson 15 は書道甲子園 ―活躍する高校生 （２時間）	関係代名詞②：what 関係副詞：where ／ when ／why	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、関係詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の得意なこと、今したいことについて述べる。	ワークシートを用いて、自分の得意なことなどについて述べる。 関係詞について練習問題を重ね理解を深める。	自分の得意なことについて話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		関係詞の意味と働きを理解する。 一般動詞について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、関係詞の表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、関係詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		趣味、夢、進路希望、楽しかったことについて発表できるように考える。	趣味、夢、進路希望、楽しかったことについて発表できるよう表現などについて調べる。	調べたことについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 16 どれが一番？ ―地理 （６時間）	比較： 比較級／最上級 ／原級比較	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、比較表現を用いて表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の好きな場所やその案内について表現する。	ワークシートを用いて、比較表現について練習問題を重ね理解を深める。	比較表現を用いて表現すべき事柄について考え、それを用いて話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		様々な比較表現の意味と働き、特有の表現を理解する。	教科書やプリントをつかって、比較表現を学習する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、比較表現を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		世界の名所や自分の好きな場所についてその紹介や案内ができるよう、それらの特長や魅力、歴史について考察する。	世界の名所や自分の好きな場所についてその紹介や案内ができるよう、それらの特長や魅力、歴史について考察する。	調べたことについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
Lesson17 限りある水 ―国際協力 （２時間）	知覚動詞 ／使役動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、特に使役動詞を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験や行動について話す。ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。他の人の話を聞き取ることができる。会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に自分の経験や今取り組んでいることを伝えることができる。	ワークシートを用いて、自分の行動について述べる。 知覚・使役動詞について理解を深める。	自分の行動について話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		知覚・使役動詞の意味と働きを理解する。 一般動詞についてさらに理解を深める。	教科書やプリントをつかって、知覚・使役動詞を用いた表現を学習する。 動詞の理解を深める。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、特に使役動詞を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の行動について、特にしてもらったりさせたりする行為について考える。	英語を使ってしてもらいたいことについて考える。	英語を使ってしてもらいたいことについて簡単な英語で発表する。	レポートやワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 18 ピサの斜塔 ―世界遺産 （４時間）	仮定法過去： if ～ ／ I wish ～	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れずに積極的にペアワークで会話練習をし、仮定法過去を使った文を表現する。	ペアワークで互いの経験やしていることを話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞いたりする。	ペアワークで互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に自分の経験や今取り組んでいることについて伝えることができる。	ワークシートを用いて、仮定法過去について理解を深める。	自分の進路希望や夢について話したり書いて伝えたりする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシート、練習問題の完成度で取り組み状況を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		仮定法過去を用いた表現について理解する。 一般動詞、不規則動詞活用表について理解を深める。	教科書やプリントをつかって、仮定法過去詞の表現に習熟する。	練習問題を重ね、またワークシートを使って、ペアで会話を実践し、仮定法過去の表現を正しく用いることができる。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いて いるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の夢や進路希望について英語を使って述べるようにする。	自分の夢や進路希望について英語を使って述べるようにするための表現について調べる。	調べたことについて書いたり話したりして発表する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する